

建設部会(統括本部)

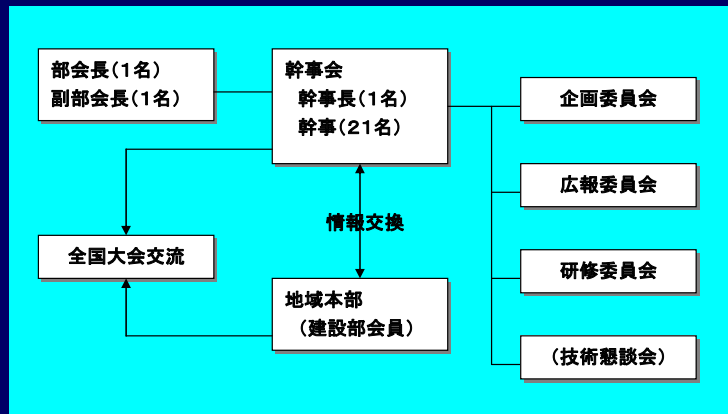
活動報告

平成24年9月21日

公益社団法人 日本技術士会 建設部会

1. 建設部会の組織

建設部会の組織構成は下図のとおりです



2. 建設部会の体制

	氏名	備考
理事	内村 好	会長
理事	岡田 恵夫	本部研修委員会 副委員長
理事	吉田 保	本部企画委員会 委員長
監事	高浜 良弘	
部会長	高木 茂知	
副部会長	西村 正直	
幹事長	小澤 孝三	
幹事	21名	
参与	4名	

3

3. 本部委員会における活動

【常設委員会】 7 委員会

倫理、総務、企画、研修、広報、社会貢献、
活用促進

【実行委員会】 3 実行委員会

CPD実行、防災支援、科学技術振興支援

【その他】

役員選挙管理委員会

4

4. 建設部会での活動内容

4.1 幹事会

メンバー構成: コンサル60%、ゼネコン20%
官公庁10%、個人10%

理事会・部会長会議・本部委員会・部会委員会等の報告及び質疑応答と審議

原則1回/月開催

4.2 部会企画委員会

理事会・部会長会議等における審議事項
並びに建設部会の企画に関する事項

5

4.3 部会広報委員会

建設部会HPへの掲載並びに管理全般、月刊技術士、同報メール等広報に係わる事項全般

4.4 部会研修委員会

技術士CPDとして、1回/月程度の講演会又は現場研修会を開催

【平成24年度: 計画】

- 講演会 : 8回
- 見学会 : 4回

6

5.講演会・見学会(テーマ・講師)

月	会	テーマ	内容	講師 (敬称略)	参加 (人)	
平成24年度						
4	現場研修	都市	東京駅再生工事	柴崎良成	JR東日本・東京工事事務所 駅復元プロジェクト課	26
5	講演	倫理	土木工学技術者の倫理観と規範の醸成	木村定雄	金沢工業大学 環境建築学部 環境土木工学科教授	40
6	現場研修	交通	首都高速道路中央環状品川線工事 (おおしりの杜・大橋JCT連結路)	川瀬 修	首都高速道路技術センター 特別広報担当	27
7	講演	防災	PC橋の損傷と津波対策等 (東日本大震災関連)	西垣義彦	プレストレストコンクリート建設業協会 技術部会長	28
8	現場研修	港湾都市	東京港の主要なふ頭見学 (新東京丸)		東京都港湾局	45

7

今後の予定(平成24年度)

月	会	テーマ	内容	講師 (敬称略)	募集 (人)	
平成24年度(今後の予定)						
9	講演	防災	道路防災リスクマネジメントについて	田村敬一	独立行政法人土木研究所技監 PIARC/リスクマネジメント国際委員会 委員長	50
10	現場研修	交通	東京外かく環状道路工事 (三郷南IC~高谷JCT間)		東日本高速道路株式会社 千葉工事事務所	30
11	講演	防災	(仮題)日本復興計画 (緊急提言)	藤井 聡	京都大学大学院 工学研究科教授	100
12	講演	建設一般	未定	森地 茂	政策研究大学院大学 特別教授 (第92代土木学会会長)	80
1	講演	建設一般	未定	小野武彦	社団法人土木学会 会長	80
2	講演	建設一般	未定			

8

現場研修会の事例(平成24年度)

開催日時: 平日(1日または半日)



東京駅再生工事(4月)



首都高大橋JCT連結路・
換気所屋上公園(6月)

9

講演会の事例(平成24年)

開催日時: 平日18:00から1.5時間程度



土木工学技術者の倫理観と
規範の醸成 (5月)



PC橋の損傷と津波対策等
(東日本大震災関連) (7月)

10



6. 東日本大震災に対応する活動

- 1) 建設部会の多くの会員が、行政および企業活動の一環として、それぞれの立場から日々「復旧・復興活動」を実施中
- 2) 建設部会による討論会の開催(平成23年6月3日)
 - 支援活動は長期にわたるため継続することが大切
 - 専門の異なる知的資源を用意し、企業としてではなく、個人の団体としての技術士らしい支援が重要
- 3) 水産部会との意見交換会の開催(平成24年4月25日)

11



7. 今後の展望

- 1) 建設部会のパワーアップ
 - 幹事会メンバーの増強(特に、ゼネコン・官・学)
 - 他部門との連携による社会的課題への提言・行動
 - 建設関連団体(学協会等)とのコラボレーション
- 2) 地域本部との連携強化
 - テレビ会議システムを活用した講演会の開催
 - WEBシステムによる講演会記録の視聴
 - 全国大会を活用した講演会・意見交換会の開催

12